

## 平成9年度日本応用地質学会東北支部総会 および特別後援会報告

株復建技術コンサルタント 小林俊樹

標記については、平成9年5月23日（金）KKRホテル仙台を会場にして開催された。総会は、田野支部長挨拶からはじまり、平成8年度の活動報告、会計報告、監査報告がなされ、満場一致で承認された。引き続き、平成9年度の活動計画（案）、同予算（案）が提案され、これについても承認を頂いた。

特別講演では、今村遼平先生（アジア航測株式会社取締役 総合研究所所長）より「土石流の特徴と防災対策」の御講演を賜った。土石流災害は、小谷村での大惨事、八幡平での大規模地すべりと土石流発生など、生々しく又身近な問題として注目されている現象であり、聴衆は113名と立ち見ができる程であった。

御講演は期待通り、八幡平、小谷村のビジュアルな解説から開始された。特に八幡平の土石流については近々の出来事であり、全体像の紹介は諸学会等でも初めてのものと思われ、聴衆側の食い入るような熱気が伝わる程であった。こうしたトピックスからはじまり、土石流の基礎知識とシェミレーション等についても具体例を交えての解説がなされ、非常に興味深いものであった。

御講演に引き続き、同ホテル内で懇親会が催され、多数の参加を得た。今村先生からもお言葉を頂戴し、支部の親密さ・まとまりの良さなどお褒めを頂いた次第である。

なお、総会終了に際して、支部を代表して大村副支部長より昨年他界された北村前支部長への感謝の意が表され、奥様の近況、膨大な資料の整理・整備方法などについても報告があった。

以上

